

担当課	地域福祉課				
基本理念	2 共生するまち			基本方針	(3) 安全・安心な生活を送る
施策項目	⑥ くらしの安全性の向上				
事業名	成年後見制度利用促進事業				
事業概要					
行橋市成年後見センターの運営及び成年後見制度利用促進					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R 5 特定財源（千円）	R 5 一般財源（千円）
24,656	24,456	2,273	25,057	11,546	13,511
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
成年後見制度利用促進のための広報・啓発、中核機関での相談や後見人支援、関係機関との連携強化等			委託業務実施	委託業務実施	委託業務実施
R4年度の取組み及び評価					
令和２年度に設置した成年後見センターにおいて、成年後見制度利用促進に向けた取組みを行い、高齢者や障がい者の権利擁護を推進した。令和４年度より、受任調整を開始した。					
今後の改善点					
住民の権利擁護のみならず、行橋市における包括的な支援体制の整備に向けて、第４期行橋市地域福祉計画を指針として、体制を整理していく必要がある。					

第6次行橋市総合計画の進捗管理に係る委員の意見及び質問

【回答課】

地域福祉課

項目番号	基本理念	基本方針	施策項目	事業名
80	2	(3)	⑥	成年後見制度利用促進事業

委員名	意見・質問	回 答
黒川 すみれ	住民による成年後見センターの利用実態はどのようなものか？制度利用の相談件数など、業務委託によって効果的な制度利用促進がすすめられているか？	令和4年度実績 延利用者数：414人 （行橋市：243人、苅田町：96人、みやこ町：75人） 前年度比 127%（R3 326人→R4 414人） 各種広報活動により周知がすすんできており、利用者も年々増加しております。

担当課	環境課				
基本理念	2 共生するまち			基本方針	(3) 安全・安心な生活を送る
施策項目	⑦ 防犯・安全対策意識の醸成・情報共有				
事業名	空家対策事業				
事業概要					
適切な管理が行われていない空家等が防災、衛生、景観等地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしていることから、その対策を行う。 条例等に基づき、老朽危険家屋に対して除却費用の助成を行う。					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R 5 特定財源（千	R 5 一般財源（千円）
5,427	3,372	1,363	0	0	0
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
除去件数			10	10	0
R4年度の取組み及び評価					
危険家屋の除去					
今後の改善点					
適正管理と利活用を含めた担当所管の統一化。					

第6次行橋市総合計画の進捗管理に係る委員の意見及び質問

項目番号	基本理念	基本方針	施策項目	事業名
81	2	(3)	⑦	空家対策事業

委員名	意見・質問	回 答
奥 久志	全国的に増え続ける家屋や管理不十分な家屋対策、マンションの建て替え対策は困難な課題であるが、急務となっている。改正空き家対策特別措置法の活用、企業(大和ハウスの例)や住民のまちづくりとの連携など、様々な方策によって住み良いまちづくりを進めてほしい。	

担当課	消防本部総務課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針	(3) 安全・安心な生活を送る	
施策項目	⑦ 防犯・安全対策意識の醸成・情報共有				
事業名	消防団車両等配備事業				
事業概要					
配備後20年以上を経過し、経年劣化により活動上の信頼性の低下した消防団車両（消防ポンプ自動車、小型動力ポンプ付き積載車）を計画的に更新する。					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R5 特定財源（千円）	R5 一般財源（千円）
45,760	43,780	4,166	0	9,000	900
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
消防団全車両30台を計画的に更新			積載車1台（6分団）	消防ポンプ車2台（第1分団1部・2部）	積載車1台（3分団）
R4年度の取組み及び評価					
消防団の機動力及び災害現場での対応能力が向上し、地域の防災力が向上するとともに、消防団組織全体の士気が高揚した。					
今後の改善点					
各車両の状態や地域の実情を考慮する。					

担当課	消防本部総務課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針	(3) 安全・安心な生活を送る	
施策項目	⑦ 防犯・安全対策意識の醸成・情報共有				
事業名	消防庁舎等整備事業（消防庁舎改修工事）				
事業概要					
消防庁舎天井の一部が経年劣化と雨漏りによって剥がれ落ちており、改修することによって危険の排除及び消防庁舎本来の機能を回復する。					

担当課	消防本部総務課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針	(3) 安全・安心な生活を送る	
施策項目	⑦ 防犯・安全対策意識の醸成・情報共有				
事業名	消防庁舎等整備事業（消防庁舎空調改修工事）				
事業概要					
消防庁舎で現在稼働している空調設備のうち、故障した際の修理ができないものについて計画的に更新することにより、消防庁舎機能の維持を図る。					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R 5 特定財源（千円）	R 5 一般財源（千円）
0	825	3,408	1,000	0	1,000
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
該当する空調設備 2 1 基全ての更新			0	消防隊仮眠室（2 台）	講堂（4 台）2 階事務室（2 台）
R4年度の取組み及び評価					
消防庁舎機能と職場環境の維持及び職員の健康管理が図れた。					
今後の改善点					
経過年数の他に使用頻度や必要性、また更新工事の時期も考慮する必要がある。					

担当課	地域福祉課				
基本理念	2 共生するまち			基本方針	(4) 理解しあって支え合う
施策項目	⑧ 地域共生社会の実現				
事業名	地域福祉計画策定事業				
事業概要					
現在の第3期地域福祉計画は平成29年度から6年間の計画であり、本事業は令和5年度からの第4期地域福祉計画を策定する。本計画は、「みんなで支えあう福祉のまちづくり」を基本理念とし、地域共生社会の実現を目指し、市民、地域活動団体、事業者、行橋市社会福祉協議会及び行政が一体となり地域福祉施策を推進する。					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R5 特定財源（千円）	R5 一般財源（千円）
7,032	5,185	3,977	0	0	0
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
計画の策定完了			なし	計画策定完了	計画の進捗管理を行う
R4年度の取組み及び評価					
みんなで支えあう行橋市福祉のまちづくり推進委員会、実務者会議の中で計画内容について協議し、令和4年度中に計画策定をおこなった。					
今後の改善点					
第4期行橋市地域福祉計画・地域福祉活動計画に掲げた地域共生社会の実現のため、課題に対する基本目標を各分野が連携し実施していく。また、社会福祉法第106条の3に規定されている、包括的な支援体制の整備に向けて協議をおこなっていく。					

第6次行橋市総合計画の進捗管理に係る委員の意見及び質問

【回答課】

地域福祉課

項目番号	基本理念	基本方針	施策項目	事業名
85	2	(4)	⑧	地域福祉計画策定事業

委員名	意見・質問	回 答
奥 久志	全国的に人口減少と高齢化が進む中、地域が持続可能な新たな視点による工夫が必要である。女性、高齢者、外国人などが働きやすい環境づくりや都市と農村の結びつきを強める工夫、様々な関係の交流人口を増やす努力などの施策を推進し、人口減少の中においても、幅広い世代が豊かさや幸せを感じられる地域づくりを展開してほしい。 民生委員・児童委員のなり手不足による欠員の増加や、地域活動の中心となる自治会、老人クラブなどの役員の高齢化、後継者が育たないなど、一人暮らしの高齢者や障害者などの社会的弱者の対応が困難となってきた。このため、日ごろからの見守りや情報交換、団体間や企業との連携、行政からの的確な情報提供、人材の育成など早急に課題に取り組んでいく必要がある。	

担当課	介護保険課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針	(4) 理解しあって支え合う	
施策項目	⑧ 地域共生社会の実現				
事業名	介護保険システム入替				
事業概要					
介護保険事業における受給資格や介護保険料の賦課・納付、サービス給付等を管理するためのシステムであるため、適切な入替作業を行い、介護保険事業の安定運営に資するものです。					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R 5 特定財源（千円）	R 5 一般財源（千円）
12,904	12,904	1,780	0	0	0
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
介護保険システムの適切な入替と安定した稼働			0	0	0
R4年度の取組み及び評価					
旧システムと新システムとの運用に係るFIT & GAPを行い、その結果をもとにシステム仕様を決定した。また、令和5年2月には、現行システムと新システムの並行稼働を行い、令和5年3月1日より本格稼働している。					
今後の改善点					
制度改正等に適宜対応しながら、システム運用を行っていく必要がある。					

担当課	介護保険課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針	(4) 理解しあって支え合う	
施策項目	⑧ 地域共生社会の実現				
事業名	介護認定システム入替				
事業概要					
介護保険事業における介護認定業務を管理するためのシステムであるため、適切な入替作業を行い、介護保険事業の安定運営に資するものです。					
</					

担当課	建築政策課				
基本理念	2 共生するまち			基本方針	(4) 理解しあって支え合う
施策項目	⑧ 地域共生社会の実現				
事業名	セーフティネット住宅事業				
事業概要					
住宅確保要配慮者との相談対応及び居住支援の実施					

第6次行橋市総合計画の進捗管理に係る委員の意見及び質問

【回答課】

建築政策課

項目番号	基本理念	基本方針	施策項目	事業名
88	2	(4)	⑧	セーフティネット住宅事業

委員名	意見・質問	回 答
黒川 すみれ	当初の事業内容からどのような点で見直しが必要となったか？	当初は、本事業を市営住宅運営を補う住まいの確保のための補助事業として検討していましたが、視察の結果、住まいの確保後の支援といった、福祉施策の視点が求められていることから、今後、本事業の目的から見直しが必要であると考えているところです。

担当課	環境課				
基本理念	2 共生するまち	基本方針	(4) 理解しあって支え合う		
施策項目	⑧ 地域共生社会の実現				
事業名	環境対策事業（自動車騒音）				
事業概要					
行橋市内における自動車騒音の状況を騒音規制法第18条第1項の規定に基づき常時監視するもの。					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R5 特定財源（千円）	R5 一般財源（千円）
3,685	3,388	586	0	0	0
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
自動車騒音状況の把握			0	1式	0
R4年度の取組み及び評価					
市内の自動車騒音状況を把握するとともに環境省への報告を完了。					
今後の改善点					
5年に1回調査を行っているので次回実施を忘れないようにする。					

担当課	環境課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針	(4) 理解しあって支え合う	
施策項目	⑧ 地域共生社会の実現				
事業名	環境対策事業（水質）				
事業概要					
・ 地下水項目27項目 188,400円×3箇所=565,200円 ・ 飲料水項目11項目 6,500円×3箇所=19,500円 ・ 採水経費 4,800円 589,500円×1.1=648,450円					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R 5 特定財源（千円）	R 5 一般財源（千円）
649	500	492	649	0	649
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
調査の実施			1式	1式	1式
R4年度の取組み及び評価					
地元住民の生活環境保持。					
今後の改善点					
地元要望により実施しているが、今後頻度や実施期間も含め地元と協議を行う。					

担当課	地域福祉課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針	(4) 理解しあって支え合う	
施策項目	⑨ 自分らしく生活できるしくみの構築				
事業名	地域保健計画策定事業				
事業概要					
地域保健計画は、平成25年度を初年度とした5か年計画として第1期を策定しており本事業は、令和5年度からの第3期計画を策定する。本計画は、基本目標を「元気で長生きできるまち」「親子で健やかに育つまち」とし、様々な疾病や健康課題に対する保健活動を主な内容としている。市民・地域と行政が各々の役割を持ち健康づくりに関する様々な取り組みを実施する。					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R5 特定財源（千円）	R5 一般財源（千円）
2,792	2,206	3,787	0	0	0
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
計画の策定完了			なし	計画策定完了	計画の進捗管理を行う
R4年度の取組み及び評価					
計画策定のためのプロジェクト会議（3回）および推進委員会（2回）を開催。健康関心層や乳幼児保護者、養護教諭、民間事業者、健康づくり自主活動組織会員にアンケートを実施。令和5年3月、第3期行橋市地域保健計画策定完了。					
今後の改善点					
アンケート実施が予定より遅くなったこと等もあって余裕のあるスケジュールではなかった。次期計画策定時には、早期から進捗管理に注意していきたい。					

担当課	環境課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針	(4) 理解しあって支え合う	
施策項目	⑨ 自分らしく生活できるしくみの構築				
事業名	じん芥収集車購入事業				
事業概要					
じん芥収集車の購入					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R 5 特定財源（千円）	R 5 一般財源（千円）
11,274	10,094	682	24,720	20,000	4,720
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
じん芥収集車の納車			1台	1台	2台
R4年度の取組み及び評価					
市内の一般廃棄物の効率的な収集運搬、及び市民の生活環境の保全と公衆衛生の向上ができた					
今後の改善点					
じん芥収集車の老朽化が著しいため、年2台の更新が必要である					

担当課	環境課				
基本理念	2 共生するまち	基本方針	(4) 理解しあって支え合う		
施策項目	⑨ 自分らしく生活できるしくみの構築				
事業名	蛍光管・乾電池回収ボックス購入事業				
事業概要					
蛍光管・乾電池回収ボックスの購入（10個）					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R5 特定財源（千円）	R5 一般財源（千円）
2,805	2,728	758	0	0	0
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
蛍光管・乾電池回収ボックスの設置			9個	10個	0
R4年度の取組み及び評価					
蛍光管・乾電池回収ボックスの更新により、市民の生活環境の保全と公衆衛生の向上ができた					
今後の改善点					
蛍光管・乾電池回収ボックスの適正管理に努める					

担当課	地域福祉課				
基本理念	2 共生するまち	基本方針			(5) 地域資源と共生し、活用する
施策項目	⑪ 持続可能な都市インフラ整備				
事業名	集会所施設整備助成事業				
事業概要					
行橋市内の集会所（現在４４箇所）については、そのほとんどが建設より３０年以上経過し、維持管理費用についても施設の老朽化とともに今後も顕著な増加が見込まれる。平成２５年度から無償譲渡を条件に集会所施設整備補助金を支出することで、地元への移管及び集会所の存続等住民自治の向上に努めている。					
R4当初予算（千円）		R4決算（千円）		R4職員給与（千円）	
5,100		0		455	
R5当初予算（千円）		R5特定財源（千円）		R5一般財源（千円）	
0		0		0	
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
集会所移管数			0	0	1
R4年度の取組み及び評価					
集会所の修繕相談等の機会に制度説明を行い、移管協議を行ってきたが、結果として地元の合意が得られず実績は０件となった。					
今後の改善点					
建築年数の古い集会所から地元協議を行い、移管もしくは用途廃止等を検討していく必要がある。現在、移管が進んでいないため、期限を設けた運用や補助制度の見直しも検討していく必要がある。					

第6次行橋市総合計画の進捗管理に係る委員の意見及び質問

【回答課】

地域福祉課

項目番号	基本理念	基本方針	施策項目	事業名
94	2	(5)	⑪	集会所施設整備助成事業

委員名	意見・質問	回 答
黒川 すみれ	移管協議で地元住民の合意が得られない状況であること、維持管理費の増大で財政の逼迫が懸念されることを考慮すると施設の用途廃止も考えられるが、災害時の拠点になりうる施設や高い利用頻度が見込まれる施設など、施設維持と修繕の優先順位を慎重に検討する必要がある。	

項目番号	基本理念	基本方針	施策項目	事業名
94	2	(5)	⑪	集会所施設整備助成事業

委員名	意見・質問	回 答
廣川 祐司	「集会所施設整備助成事業」では、市内の集会所（44か所）中、成果指標として次年度掲げている目標が「1か所」にとどまっている。そのため、事業内容を大幅に軌道修正する必要があるように感じる。 例えば、集会所の所有権自体を各地域に移管することを中長期的に目指すのであれば、地方自治法上の「認可地縁団体」の推進を目指す必要があるし、所有権はこれまで通り行橋市にとどめ、管理業務を地域に移管する場合は、指定管理制度を活用するなどの方策を模索するべきであると思う。	

項目番号	基本理念	基本方針	施策項目	事業名
94	2	(5)	⑪	集会所施設整備助成事業

委員名	意見・質問	回 答
笹田 紀一	施設の老朽化とともにその必要性が問われていると思います。 現在の自治会は加入者の減少、退会、役員のなり手がいない等問題を抱えて運営している現状があります。一年間を通して会議で数回するなど使用頻度も少なく集会所は必要なのか問われています。 市の無償譲渡により移管されても区住民による管理、運営は難しいものと考えたと地元合意は進まないのは当然だと思います。各校区の公民館でその機能は十分に果たせる訳ですから市は廃止を前提として跡地の財産の再利用（一般に売却など）をした方が良いのではないかと思います。	

担当課	土木課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針	5 地域資源と共生し、活用する	
施策項目	11 持続可能な都市インフラ整備				
事業名	道路メンテナンス事業（長寿命化修繕計画策定済）				
事業概要					
橋梁長寿命化修繕計画策定：一式					
R4 ：橋梁長寿命化修繕計画策定（完了）					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R 5 特定財源（千円）	R 5 一般財源（千円）
10,000	9,130	4,550	0	0	0
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
事業進捗率			100％	0	0
R4年度の取組み及び評価					
平成31年に更新した橋梁長寿命化修繕計画の更新。 計画に基づき修繕計画を更新することにより、計画の精度向上に寄与。					
今後の改善点					
引き続き計画に基づき事業を実施し、費用の縮減や平準化を図る。					

担当課	土木課				
基本理念	2 共生するまち	基本方針	5 地域資源と共生し、活用する		
施策項目	11 持続可能な都市インフラ整備				
事業名	道路メンテナンス事業（橋梁点検）				
事業概要					
管理橋梁数 : 341橋のうち 職員の直営点検 : 226橋 点検代行（センター） : 70橋 業務発注（コンサル） : 38橋 共同管理橋 : 7橋 ～R4 : 橋梁点検（2巡目）完了					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R 5 特定財源（千円）	R 5 一般財源（千円）
6,900	4,070	4,550	0	0	0
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
事業進捗率			100％	0	0
R4年度の取組み及び評価					
跨線橋1橋の点検を実施。 計画に基づき点検することにより、修繕計画の精度向上に寄与。					
今後の改善点					
引き続き計画に基づき事業を実施し、費用の縮減や平準化を図る。					

担当課	土木課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針	5 地域資源と共生し、活用する	
施策項目	11 持続可能な都市インフラ整備				
事業名	社会資本整備総合交付金事業（宮市橋）				
事業概要					
測量設計：1橋 歩道橋設置：L=32.6m ～R4 ：歩道橋設置：L=32.6m（完了）					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R 5 特定財源（千円）	R 5 一般財源（千円）
8,666	23,749	11,200	0	0	0
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
事業進捗率			100％	0	0
R4年度の取組み及び評価					
道路改良工事51.0mを実施。幅3.5mの歩道橋に連絡する歩道と安全施設を整備。 歩行者の安全性向上に寄与した。					
今後の改善点					
令和4年度で事業完了。					

担当課	土木課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針	5 地域資源と共生し、活用する	
施策項目	11 持続可能な都市インフラ整備				
事業名	道路改良工事（行事4丁目4号線） 一般単独事業				
事業概要					
道路改良工事：L=248.9m 排水路改良：L=219m 道路舗装工事：L=248.9m ～R4 ：道路改良工事：L=248.9m（完了）					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R 5 特定財源（千円）	R 5 一般財源（千円）
7,083	6,108	5,530	0	0	0
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
事業進捗率			100％	0	0
R4年度の取組み及び評価					
道路舗装工事203.4mを実施し、アスファルト舗装826.0㎡を更新した。 持続可能な都市インフラの整備に寄与した。					
今後の改善点					
令和4年度で事業完了。					

担当課	土木課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針	5 地域資源と共生し、活用する	
施策項目	11 持続可能な都市インフラ整備				
事業名	道路改良工事（フジタ・宮ノ本線） 一般単独事業				
事業概要					
道路改良工事：L=17.5m					
R4 ：道路改良工事：L=17.5m（完了）					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R 5 特定財源（千円）	R 5 一般財源（千円）
7,787	4,254	5,530	0	0	0
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
事業進捗率			100％	0	0
R4年度の取組み及び評価					
道路改良工事17.6mを実施。					
通学路の安全確保に寄与した。					
今後の改善点					
引き続き事業を継続し、地域の安全確保を図る。					

担当課	都市政策課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針	(5) 地域資源と共生し、活用する	
施策項目	⑪ 持続可能な都市インフラ整備				
事業名	行橋市都市計画道路見直し事業				
事業概要					
都市計画道路網全体を見直し、都市計画道路の存族・変更・廃止の検討や存続路線の整備順位付けを行う。					

担当課	都市政策課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針	(5) 地域資源と共生し、活用する	
施策項目	⑪ 持続可能な都市インフラ整備				
事業名	駅公衆トイレ改修事業				
事業概要					
利用頻度の高い施設であるが、設置以降改修もなされていないため、和式便器の洋式化、バリアフリー化を進めるために改修を行う。					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R 5 特定財源（千円）	R 5 一般財源（千円）
23,630	18,055	2,170	24,437	20,000	4,437
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
改修進捗率			-	100％（行橋駅西口）	100％（南行橋駅）
R4年度の取組み及び評価					
行橋駅西口ラッチ外トイレの和式便座の洋式化（有蓋化）および内装材の抗菌仕様への変更等、全面的な改修工事を行った。					
今後の改善点					
令和５年度は南行橋駅公衆トイレの改修を行う。					

担当課	都市政策課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針	(5) 地域資源と共生し、活用する	
施策項目	⑪ 持続可能な都市インフラ整備				
事業名	地域間幹線運行継続支援事業（路線バス対策事業）				
事業概要					
福岡県地域間幹線系統確保維持計画に位置づけられたバス路線に対し、国・県補助に加え沿線市町（北九州市・苅田町・行橋市）による赤字額に対する支援を行う。					

担当課	上水道課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針	(5) 地域資源と共生し、活用する	
施策項目	⑪ 持続可能な都市インフラ整備				
事業名	重要給水施設配水管整備事業（行橋東）				
事業概要					
重要施設への配水管の耐震化					

担当課	上水道課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針	(5) 地域資源と共生し、活用する	
施策項目	⑪ 持続可能な都市インフラ整備				
事業名	重要給水施設配水管整備事業（行橋北）				
事業概要					
重要施設への配水管の耐震化					
</					

担当課	上水道課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針	(5) 地域資源と共生し、活用する	
施策項目	⑪ 持続可能な都市インフラ整備				
事業名	一般広域化施設整備（第五次拡張事業）				
事業概要					
給水区域内の給水人口増加のための拡張事業					

担当課	上水道課				
基本理念	2 共生するまち			基本方針	(5) 地域資源と共生し、活用する
施策項目	⑪ 持続可能な都市インフラ整備				
事業名	配水設備費（上水道係）				
事業概要					
老朽化した配水管の更新					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R 5 特定財源（千円）	R 5 一般財源（千円）
390,527	221,492	7,350	529,190	70,400	458,790
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
有収率			0.85	0.871	0.9
R4年度の取組み及び評価					
老朽管の更新を行い、漏水事故が減少している。					
今後の改善点					
有収率が向上するように引き続き老朽管の更新を行う。					

第6次行橋市総合計画の進捗管理に係る委員の意見及び質問

【回答課】 上水道課

項目番号	基本理念	基本方針	施策項目	事業名
106	2	(5)	⑪	配水設備費（上水道係）

委員名	意見・質問	回 答
笹田 紀一	上下水道事業は、莫大な予算と長期を要し一長一短に出来る事業ではありませんが今直近で必要なのは水不足の慢性化を解消し市民生活を守ることです。そのための水源の安定的確保が急務であると考えます。人間が生活する上で水は如何に大切かとのことは、1月の能登地区の地震が証明しています。行橋市と近隣市町で渇水対策協議会を作り協議を開始しているとお聞きしていますがその後の進捗状況をお聞かせ願いたい。決して人災とならないよう切に要望するものです。	本市では、近年枯渇傾向にある油木ダムの水源問題を最重要課題としています。この水源問題の中長期的な対策として、北九州市・行橋市・苅田町の3者で、「広域連携事業（北九州市から飲み水を購入する事業）」について協議しているところです。この、広域連携事業は「複数の水源確保による渇水リスクの低減、ならびに緊急時の対応能力の強化」など本市の課題解決に寄与するものです。引き続き事業実現に向け、尽力してまいります。なお、早ければ令和10年度より北九州市からの水の供給が一部開始する予定となっています。

担当課	上水道課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針	(5) 地域資源と共生し、活用する	
施策項目	⑪ 持続可能な都市インフラ整備				
事業名	有収率向上対策事業				
事業概要					
漏水調査・修理により有収率向上					

担当課	上水道課				
基本理念	2 共生するまち			基本方針	(5) 地域資源と共生し、活用する
施策項目	⑪ 持続可能な都市インフラ整備				
事業名	配水設備費（浄水場係）				
事業概要					
水の安定供給のための施設設備					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R 5 特定財源（千	R 5 一般財源（千円）
45,707	177,832	5,250	57,940	0	57,940
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
浄水場設備更新			0.08	0.11	0.14
R4年度の取組み及び評価					
計画的に設備の更新を行っている。					
今後の改善点					
広域連携を含めた検討を行わなければならない。					

第6次行橋市総合計画の進捗管理に係る委員の意見及び質問

項目番号	基本理念	基本方針	施策項目	事業名
108	2	(5)	⑪	配水設備費（浄水場係）
委員名	意見・質問			回 答
奥 久志	度々の渇水を経験している市は、企業誘致を含め安心して市民生活を送るため、安定した水の供給確保のための多様な水資源確保の取り組みが必要である。このことは能登半島自身においても実証されている。水資源供給の広域化や新たな水資源の開発と氏の将来の発展のための取り組みが急務となっている。			

担当課	上水道課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針	(5) 地域資源と共生し、活用する	
施策項目	⑪ 持続可能な都市インフラ整備				
事業名	老朽管更新事業				
事業概要					
老朽化した配水管の更新					

担当課	上水道課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針	(5) 地域資源と共生し、活用する	
施策項目	⑪ 持続可能な都市インフラ整備				
事業名	水道管路緊急改善事業				
事業概要					
老朽化した配水管の更新					

担当課	下水道課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針	(5) 地域資源と共生し、活用する	
施策項目	⑪ 持続可能な都市インフラ整備				
事業名	地方公営企業法適用化事業				
事業概要					
・基本方針の策定☑固定資産調査、評価 など					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R 5 特定財源（千円）	R 5 一般財源（千円）
12,738	12,430	3,219	17,446	8,700	8,746
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
進捗率			－	0.416	1
R4年度の取組み及び評価					
今後の改善点					
令和6年4月1日より地方公営企業法の全部適用を開始する。					

担当課	下水道課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針	(5) 地域資源と共生し、活用する	
施策項目	⑪ 持続可能な都市インフラ整備				
事業名	経営戦略策定事業				
事業概要					
・ 下水道事業の経営の現状分析☒審議会の設置、運営 など					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R 5 特定財源（千円）	R 5 一般財源（千円）
7,018	6,710	3,598	14,344	0	14,344
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
進捗率			－	0.3187	1
R4年度の取組み及び評価					
今後の改善点					
経営戦略を策定することにより、経営基盤強化の指針となる。 令和5年度末までに改定。					

担当課	下水道課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針	(5) 地域資源と共生し、活用する	
施策項目	⑪ 持続可能な都市インフラ整備				
事業名	処理場建設改良事業				
事業概要					
・ 行橋浄化センター、西宮市汚水中継ポンプ場の改築					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R 5 特定財源（千円）	R 5 一般財源（千円）
212,400	204,367	6,060	56,400	49,180	7,220
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
執行率			0.7023	0.962179849	1
R4年度の取組み及び評価					
今後の改善点					
ストックマネジメント計画を5年に1度見直すことにより、計画の有効性を確保し、事業費の低減や平準化を維持していく。					

担当課	下水道課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針	(5) 地域資源と共生し、活用する	
施策項目	⑪ 持続可能な都市インフラ整備				
事業名	汚水管路建設改良事業				
事業概要					
・ 公共下水道事業認可区域に汚水管渠を設置					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R 5 特定財源（千円）	R 5 一般財源（千円）
295,532	233,834	5,491	342,618	282,063	60,555
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
面積整備率			0.801	0.816	0.83
R4年度の取組み及び評価					
今後の改善点					
全体計画面積（1,618ha）に対する整備率が低いため、事業を継続することにより、生活環境の改善および公共用水域の水質保全の促進を図りたい。					

第6次行橋市総合計画の進捗管理に係る委員の意見及び質問

【回答課】

下水道課

項目番号	基本理念	基本方針	施策項目	事業名
114	2	(5)	⑪	污水管路建設改良事業

委員名	意見・質問	回 答
奥 久志	生活排水の適切な処理は、今後市の人口増加や企業誘致、安定雇用の確保や子育て支援の充実などに資する欠かせない対策である。公共下水道、合併処理浄化槽、農漁業集落排水事業などを組み合わせ、住民の意見を十分に聞きながら計画を推進してほしい。また、現在の市の污水处理人口普及率と福岡県(政令市を除く)内市町村の平均普及率を教示願いたい。	■行橋市の污水处理人口普及率：65.4% ■福岡県内市町村（政令市を除く）の平均普及率：82.1% 令和5年3月31日現在

担当課	下水道課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針	(5) 地域資源と共生し、活用する	
施策項目	⑪ 持続可能な都市インフラ整備				
事業名	処理場施設管理事業				
事業概要					
・ 農業集落排水施設処理場の稼働に伴う運轉的経費 ・ 椿市汚水処理場や中継ポンプ等、農業集落排水施設の機能を維持するために行う修繕料や工事請負費などの維持管理費					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R 5 特定財源（千円）	R 5 一般財源（千円）
31,208	30,192	2,840	31,980	31,980	0
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
執行率			0.978	0.967	1
R4年度の取組み及び評価					
今後の改善点					
今後も施設の機能維持のため継続して実施する必要がある。					

担当課	下水道課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針	(5) 地域資源と共生し、活用する	
施策項目	⑪ 持続可能な都市インフラ整備				
事業名	行橋浄化センター処理場事業				
事業概要					
・ 行橋浄化センターの稼働に伴う運轉的経費 ・ 汚水処理場の機能を維持するために行う修繕料や工事請負費などの維持管理費					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R 5 特定財源（千円）	R 5 一般財源（千円）
171,036	160,915	3,976	185,874	120	185,754
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
執行率			0.9284	0.940825323	1
R4年度の取組み及び評価					
今後の改善点					
今後も施設の機能維持のため継続して実施する必要がある。					

担当課	下水道課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針	(5) 地域資源と共生し、活用する	
施策項目	⑪ 持続可能な都市インフラ整備				
事業名	西宮市中継ポンプ場事業				
事業概要					
・ 西宮市汚水中継ポンプ場の稼働に伴う運轉的経費 ・ ポンプ場の機能を維持するために行う工事請負費などの維持管理費					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R 5 特定財源（千円）	R 5 一般財源（千円）
8,412	8,238	3,976	10,411	0	10,411
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
執行率			0.8112	0.979315264	1
R4年度の取組み及び評価					
今後の改善点					
今後も施設の機能維持のため継続して実施する必要がある。					

担当課	下水道課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針	(5) 地域資源と共生し、活用する	
施策項目	⑪ 持続可能な都市インフラ整備				
事業名	集排総務一般管理事業				
事業概要					
・ 農業集落排水施設使用料の調定及び収納に関する業務					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R 5 特定財源（千円）	R 5 一般財源（千円）
2,700	2,511	1,704	2,881	1,670	1,211
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
執行率			0.9138	0.93	1
R4年度の取組み及び評価					
今後の改善点					
今後も農業集落排水施設使用料の賦課、徴収等管理業務を円滑に遂行するためにも、上下水道使用料と併せて管理業務のノウハウを持った業者への委託を継続していく必要がある。					

担当課	環境課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針		(5) 地域資源と共生し、活用する
施策項目	⑪ 持続可能な都市インフラ整備				
事業名	火葬場施設整備事業				
事業概要					
・ 火葬炉全耐火物改修工事 9,900,000円					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R 5 特定財源（千	R 5 一般財源（千円）
9,900	9,408	416	9,900	9,000	900
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
工事完了			1基	1基	1基
R4年度の取組み及び評価					
火葬炉の延命化と火葬業務の円滑化。					
今後の改善点					
施設長寿命化計画の策定					

第6次行橋市総合計画の進捗管理に係る委員の意見及び質問

【回答課】

環境課

項目番号	基本理念	基本方針	施策項目	事業名
119	2	(5)	⑪	火葬場施設整備事業

委員名	意見・質問	回 答
笹田 紀一	火葬炉のメンテナンスは常時必要と考えますが、行橋市は人口の減少はないようですが、心配をしているのは、団塊の世代は老病死が直近となっている現在、都会では葬儀から火葬まで1週間は普通となっている現状を聞きますが、当市で現在の火葬炉で十分対応は出来るのかどうかお知らせください。もしその懸念があるとすればその対応を検討しているのかどうかについても合わせてお願いします。	ご推察のとおり、行橋市営火葬場における火葬件数は近年増加傾向にあり、令和4年度には年間火葬件数1000件を超えました。 環境課としましては、その状況は把握しており、令和2年度に火葬炉の増設工事を行い、令和3年度より火葬炉5基体制で運営を行っています。 また、既存炉にもつきましては、火葬能力を維持するため、年4回の点検により劣化損傷があればその都度修繕を行いつつ、耐用年数と火葬炉の損傷具合を加味し、十数年スパンで各火葬炉の大規模改修を順次行っています。 以上の状況から、団塊世代の老病死による火葬件数増加にも耐えうると想定しております。

担当課	環境課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針	(5) 地域資源と共生し、活用する	
施策項目	⑪ 持続可能な都市インフラ整備				
事業名	音無苑屋根防触塗装事業				
事業概要					
し尿処理施設音無苑の屋根防触塗装工事					
</					

担当課	環境課				
基本理念	2 共生するまち			基本方針	(5) 地域資源と共生し、活用する
施策項目	⑪ 持続可能な都市インフラ整備				
事業名	生活排水処理基本計画等策定事業				
事業概要					
生活排水処理基本計画の策定					

第6次行橋市総合計画の進捗管理に係る委員の意見及び質問

【回答課】

下水道課

項目番号	基本理念	基本方針	施策項目	事業名
121	2	(5)	⑪	生活排水処理基本計画等策定事業

委員名	意見・質問	回 答
奥 久志	生活排水の適切な処理は、今後市の人口増加や企業誘致、安定雇用の確保や子育て支援の充実などに資する欠かせない対策である。公共下水道、合併処理浄化槽、農漁業集落排水事業などを組み合わせ、住民の意見を十分に聞きながら計画を推進してほしい。また、現在の市の汚水処理人口普及率と福岡県(政令市を除く)内市町村の平均普及率を教示願いたい。	■行橋市の汚水処理人口普及率：65.4% ■福岡県内市町村（政令市を除く）の平均普及率：82.1% 令和5年3月31日現在

担当課	環境課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針	(5) 地域資源と共生し、活用する	
施策項目	⑪ 持続可能な都市インフラ整備				
事業名	環境課事業所維持補修事業				
事業概要					
環境課事業所車庫のシャッター改修工事（2箇所）					
</					

担当課	環境課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針	(5) 地域資源と共生し、活用する	
施策項目	⑪ 持続可能な都市インフラ整備				
事業名	次世代自動車普及事業				
事業概要					
@ 100,000円×12台=1,200,000円 @ 150,000円×20台=3,000,000円 合 計 4,200,000円					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R 5 特定財源（千円）	R 5 一般財源（千円）
4,200	4,909	984	4,200	4,200	0
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
補助台数			9	40	32
R4年度の取組み及び評価					
購入者全員への補助金交付。					
今後の改善点					
脱炭素化に向けた取り組みであるため、今後はニーズに合わせて拡充。					

担当課	都市政策課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針	(5) 地域資源と共生し、活用する	
施策項目	⑫ 潤いのある公共空間をデザイン				
事業名	都市公園ストック再編事業（旧長浜公園整備事業）				
事業概要					
行事団地跡地を活用して、本市の公園不足解消を図るとともに、行事北校区の防災・健康増進に寄与する新たな公園を整備する。また、2つの公園の機能再編を行う。					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R 5 特定財源（千円）	R 5 一般財源（千円）
109,027	104,443	4,900	11,772	5,700	6,072
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
長浜公園整備の進捗率			0.301	0.817	1
R4年度の取組み及び評価					
令和３年度に引き続き、長浜公園整備を実施した。一部事業を見直したため長浜公園の完成予定が令和5年度へ延期となった。					
今後の改善点					
長浜公園については、令和5年度で整備完了。					

担当課	農林水産課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針	(5) 地域資源と共生し、活用する	
施策項目	⑬ 水・緑・生き物の保全				
事業名	土地改良区負担金				
事業概要					
県営ほ場整備事業を推進するために、地元において設立された土地改良区に対し、その運営費の一部（人件費、需用費、役務費等）を補助する。					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R 5 特定財源（千円）	R 5 一般財源（千円）
5,784	5,534	455	9,897	0	9,897
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
事業件数			3件	3件	4件
R4年度の取組み及び評価					
土地改良区の運営が円滑に行われ、事業完了後には早期に解散する。					
今後の改善点					
ほ場整備事業の円滑な推進のために必要となると考えられるため継続的に支援する必要がある。					

担当課	環境課				
基本理念	2 共生するまち			基本方針	(5) 地域資源と共生し、活用する
施策項目	⑬ 水・緑・生き物の保全				
事業名	合併処理浄化槽設置補助事業				
事業概要					
河川等の水質環境保全のため。					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R 5 特定財源（千	R 5 一般財源（千円）
77,800	55,231	1,363	77,800	50,300	27,500
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
浄化槽設置件数			193	155	205
R4年度の取組み及び評価					
河川等の水質環境保全					
今後の改善点					
申請件数の減少がみられるので、浄化槽への転換促進させる。					

第6次行橋市総合計画の進捗管理に係る委員の意見及び質問

【回答課】

下水道課

項目番号	基本理念	基本方針	施策項目	事業名
126	2	(5)	⑬	合併処理浄化槽設置補助事業

委員名	意見・質問	回 答
奥 久志	生活排水の適切な処理は、今後市の人口増加や企業誘致、安定雇用の確保や子育て支援の充実などに資する欠かせない対策である。公共下水道、合併処理浄化槽、農漁業集落排水事業などを組み合わせ、住民の意見を十分に聞きながら計画を推進してほしい。また、現在の市の汚水処理人口普及率と福岡県(政令市を除く)内市町村の平均普及率を教示願いたい。	■行橋市の汚水処理人口普及率：65.4% ■福岡県内市町村（政令市を除く）の平均普及率：82.1% 令和5年3月31日現在

担当課	環境課				
基本理念	2 共生するまち	基本方針	(5) 地域資源と共生し、活用する		
施策項目	⑬ 水・緑・生き物の保全				
事業名	環境基本計画策定事業				
事業概要					
行橋市環境基本計画条例に基づき、環境の保全					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R5 特定財源（千円）	R5 一般財源（千円）
3,916	3,080	1,666	0	0	0
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
環境基本計画策定			0	1式	0
R4年度の取組み及び評価					
計画において行橋市の環境行政における詳細な項目や数値目標を設定する。					
今後の改善点					
毎年の評価および見直し期間の徹底を行う。					

担当課	文化課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針		(5) 地域資源と共生し、活用する
施策項目	⑭ 文化・芸術の次世代への継承				
事業名	地域に開かれた音楽鑑賞事業				
事業概要					
①主の里帰りコンサート ②市内の中学校への出前コンサート ③新春コンサート を実施する					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R 5 特定財源（千円）	R 5 一般財源（千円）
540	422	210	540	0	540
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
コンサート実施数			1	1	4
R4年度の取組み及び評価					
新型コロナの影響により、R3,4年度は、中学校への出前コンサートや赤レンガ館でのコンサートがコロナにより中止となったが、、コスメイトにおいてプロの演奏家によるコンサートを実施することで、芸術・文化の関心を高め理解を深めることができた。					
今後の改善点					
芸術・文化への関心を高めるためには、継続して実施していくことが望ましい。					

第6次行橋市総合計画の進捗管理に係る委員の意見及び質問

【回答課】

文化課

項目番号	基本理念	基本方針	施策項目	事業名
128	2	(5)	⑭	地域に開かれた音楽鑑賞事業

委員名	意見・質問	回 答
笹田 紀一	この事業は、継続的に実施されており定着していると思われますが、学校訪問の音楽教育は良いとしても地元出身の音楽家は固定されているので、永続的開催は新鮮味が失われていくと思われます。音楽を志す地元の子どもたちは多くいることから育成する意味で行橋発で全国に向けて発信する企画、例えば飯塚市が推進している音楽コンクールのような子どもたちを対象とした音楽コンクールなどを開催するとかは音楽の裾野を広げることに寄与すると思います。	

担当課	文化課				
基本理念	2 共生するまち			基本方針	(5) 地域資源と共生し、活用する
施策項目	⑭ 文化・芸術の次世代への継承				
事業名	美術館特別展事業				
事業概要					
行橋市増田美術館の令和４年度の特別展として、北九州市門司区在住の画家トーナス・カボチャラダムスの絵画を紹介する展覧会を実施する。					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R５特定財源（千	R５一般財源（千円）
3,290	3,355	3,430	3,489	3,489	0
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
会期中の入場者数			910	1617	0
R4年度の取組み及び評価					
所蔵作品とは異なるジャンルの展覧会を開催することで、来館者の増加を図った。また、夏休み期間に合わせて会期を設定したこともあり、高校生以下の来館者も通常より多く、幅広い年代の方々に楽しんで頂くことができた。					
今後の改善点					
今後も若者や子育て世代など広く市民に愛される美術館を目指し多様な美術体験の機会を提供するとともに、地域の美術を紹介する特別展事業を行う。					

第6次行橋市総合計画の進捗管理に係る委員の意見及び質問

【回答課】

文化課

項目番号	基本理念	基本方針	施策項目	事業名
129	2	(5)	⑭	美術館特別展事業

委員名	意見・質問	回 答
笹田 紀一	増田美術館の特別展で多くの来場者があったとの報告があるように美術に親しむ市民、市外には多くいます。特別な展示があれば博多までも鑑賞に出かけているのが現状であります。 そのような中で増田美術館は大変貴重で多くの美術品が故人増田氏から行橋市に寄贈されているが、残念ながらその場所は中心街から離れていて不便であり気軽に立ち寄る事が出来ないとの意見を聞くところですが、もっと多くの市民にいつでも身近に鑑賞して頂くには市の中心部例えばコスメイトに移設とか考える必要があると考えますが如何でしょうか。	美術館の現在の場所は、徒歩で行橋駅からは15分、リブリオ行橋からは10分と場所の認識があれば徒歩圏内となっております。また、質問にあるコスメイト行橋へは行橋駅から20分となっております。距離的にはさほど変わりはありません。しかしながら、コスメイト行橋周辺には市役所を始め、警察署や消防署など公共施設が集まっており、市民にとってわかりやすい場所となっております。令和2年に開館したリブリオ行橋建設時、また、令和3年にリニューアルを行ったコスメイト行橋において美術館の移設を検討いたしましたが、事業化されず現在に至っております。 今後、美術館だけでなくコスメイト行橋内にある歴史資料館とともに展示施設および不足が想定される収蔵庫の問題等のハード面の課題解決に向けて再検討しなければいけない状況となっております。

担当課	文化課				
基本理念	2 共生するまち			基本方針	(5) 地域資源と共生し、活用する
施策項目	⑭ 文化・芸術の次世代への継承				
事業名	ゆくはしピエンナーレ				
事業概要					
国内外を対象に彫刻作品の公募展を開催し、文化振興を図るとともに、交流人口の増加に取り組む。					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R 5 特定財源（千	R 5 一般財源（千円）
21,778	18,175	3,780	0	0	0
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
ブロンズ像の作成			0	1	0
R4年度の取組み及び評価					
彫刻作品を広く国内外で募集し、優れた美術品を集める。また、審査の過程で市民との協働による関連イベントを開催するなどし多くの参加を呼びかける予定であったが、令和４年度で事業終了が決まったことにより、事業規模を縮小して実施した。					
今後の改善点					
令和４年度で事業終了					

第6次行橋市総合計画の進捗管理に係る委員の意見及び質問

項目番号	基本理念	基本方針	施策項目	事業名
130	2	(5)	⑭	ゆくはしビエンナーレ
委員名	意見・質問			回 答
奥 久志	新型コロナウイルスの発生を契機として、身近な文化が見直される良い機会となっている。この機会を捉えて、市民が体験してみたいような情報発信を行ってほしい。特別なものでなくても、海や川、街道歩き、神社仏閣巡りなど体験することによって私の新しい発見があると思う。安心してウォーキングやジョギングができる道や文化財のみならず、周辺整備にも努めてほしい。クラウドファンディングの活用もあるのでは。			

担当課	文化課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針	(5) 地域資源と共生し、活用する	
施策項目	⑭ 文化・芸術の次世代への継承				
事業名	美術館施設整備事業				
事業概要					
老朽化している屋外掲示看板の取替工事を実施する。					

担当課	文化課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針	(5) 地域資源と共生し、活用する	
施策項目	⑭ 文化・芸術の次世代への継承				
事業名	御所ヶ谷神籠石史跡自然公園整備事業				
事業概要					
①史跡の発掘調査 ②見学の利便性向上を目的とした遊歩道やサイン、説明板の整備 ③史跡の修理、復元 ④災害復旧報告書 を実施する。					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R 5 特定財源（千	R 5 一般財源（千円）
25,956	23,887	2,380	16,309	15,375	934
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
市民学芸員の案内者数			80	70	0
R4年度の取組み及び評価					
歴史教育、自然学習、市民との協働活動を行う場として活用をしている。					
今後の改善点					
平成23年度策定の「史跡御所ヶ谷神籠石整備基本設計」の第 1 期事業の終了まで計画的に事業を継続する。					

第6次行橋市総合計画の進捗管理に係る委員の意見及び質問

項目番号	基本理念	基本方針	施策項目	事業名
132	2	(5)	⑭	御所ヶ谷神籠石史跡自然公園整備事業
委員名	意見・質問			回 答
奥 久志	新型コロナウイルスの発生を契機として、身近な文化が見直される良い機会となっている。この機会を捉えて、市民が体験してみたいような情報発信を行ってほしい。特別なものでなくても、海や川、街道歩き、神社仏閣巡りなど体験することによって私の新しい発見があると思う。安心してウォーキングやジョギングができる道や文化財のみならず、周辺整備にも努めてほしい。クラウドファンディングの活用もあるのでは。			

担当課	文化課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針	(5) 地域資源と共生し、活用する	
施策項目	⑭ 文化・芸術の次世代への継承				
事業名	稲童古墳群出土品整理事業				
事業概要					
①出土品の保存修理を実施し、展示台等をつくる。 ②歴史資料館で公開し、活用を図る。					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R 5 特定財源（千	R 5 一般財源（千円）
6,661	6,660	980	7,404	4,000	3,404
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
歴史資料館の入館者数			7946	7344	0
R4年度の取組み及び評価					
修理後の稲童古墳群出土品を広く公開することにより、市民の文化財保護の意識が高まるとともに、生涯学習や観光振興に活用されることが期待される。					
今後の改善点					
今後計画している歴史資料館の機能拡充において、展示の核となるものであること、文化庁の補助対象事業であることなどから、継続して実施したい。					

第6次行橋市総合計画の進捗管理に係る委員の意見及び質問

項目番号	基本理念	基本方針	施策項目	事業名
133	2	(5)	⑭	稲童古墳群出土品整理事業

委員名	意見・質問	回 答
奥 久志	新型コロナウイルスの発生を契機として、身近な文化が見直される良い機会となっている。この機会を捉えて、市民が体験してみたいような情報発信を行ってほしい。特別なものでなくても、海や川、街道歩き、神社仏閣巡りなど体験することによって私の新しい発見があると思う。安心してウォーキングやジョギングができる道や文化財のみならず、周辺整備にも努めてほしい。クラウドファンディングの活用もあるのでは。	

担当課	文化課				
基本理念	2 共生するまち		基本方針	(5) 地域資源と共生し、活用する	
施策項目	⑭ 文化・芸術の次世代への継承				
事業名	ピワノクマ古墳整理報告事業				
事業概要					
①石室などの遺構実測図の製図、出土品の実測図作成等の整理作業を行う。 ②石室の構造を確認するための発掘調査を実施する。 ③昭和30年及び令和4年の発掘調査成果、出土品の報告、それから発展させた考察等をまとめて調査報告書を刊行する。					
R4当初予算（千円）	R4決算（千円）	R4職員給与（千円）	R5当初予算（千円）	R 5 特定財源（千	R 5 一般財源（千円）
788	735	1,540	1,720	0	1,720
成果指標名			R3（実績）	R4（実績）	R5（目標）
報告書の販売数			0	0	0
R4年度の取組み及び評価					
ピワノクマ古墳の昭和30年の調査成果を学術資料として埋蔵文化財調査報告書を刊行（＝文化財の公開活用）することにより、ピワノクマ古墳の学術的位置付けが明確になる。					
今後の改善点					
現在、令和 6 年度の報告書印刷に向けて原稿等執筆中であるため、引き続き継続事業としたい。					

第6次行橋市総合計画の進捗管理に係る委員の意見及び質問

項目番号	基本理念	基本方針	施策項目	事業名
134	2	(5)	⑭	ビワノクマ古墳整理報告事業

委員名	意見・質問	回 答
奥 久志	新型コロナウイルスの発生を契機として、身近な文化が見直される良い機会となっている。この機会を捉えて、市民が体験してみたいような情報発信を行ってほしい。特別なものでなくても、海や川、街道歩き、神社仏閣巡りなど体験することによって私の新しい発見があると思う。安心してウォーキングやジョギングができる道や文化財のみならず、周辺整備にも努めてほしい。クラウドファンディングの活用もあるのでは。	